

報道解禁日	
新聞	9月26日付朝刊以降
テレビ ラジオ インターネット	9月25日9:00以降

産業創出課 主幹 菅原
外線 024-521-7283 内線 2984

平成25年度東北地方発明表彰について

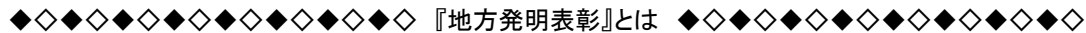
地方発明表彰は、社団法人発明協会(現公益社団法人発明協会)により大正10年に創設され、各地方において優秀な発明を完成された方々、実施化に尽力された方々、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方々を顕彰することにより、発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、毎年実施されています。

今年度は、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	区分	概 要
1	中小企業庁長官奨励賞	北陽電機株式会社 代表取締役社長 滝澤 清 (矢祭町)	凍結血液バッグ解凍器	特許	本発明は、凍結保存された血漿製剤バッグを急速解凍する装置で、取り扱い易さの向上、血液バッグ破損リスクの低減および解凍状態の視認性の確保を実現した。ホルダーを引き上げて一時固定できるため、保護バッグへの血液バッグ収納が容易になり、一時固定を解除して恒温水槽へホルダーを沈めると、水圧によって保護バッグと血液バッグが密着し良好な熱伝導が得られる。さらに振盪駆動でバッグ内を攪拌することで迅速な解凍が可能である。 保護バッグは柔軟素材で血液バッグの破損を防ぎ、温水が血液バッグに直接触れず衛生的である。本製品は、凍結した血液バッグの破損リスクや汚染リスクを低減し、かつ迅速解凍により解凍の質を高めることができた。また従来製品よりも大幅な低価格化を実現して医療現場への導入を容易にした。
2	一般社団法人 福島県発明協会会長賞	有限会社住環境設計室 代表取締役社長 影山 千秋 (郡山市)	不等沈下修正工法	特許	本発明は、無振動・無騒音・残土なしに回転貫入できるbDパイルと建物を反力とする分解式回転貫入機により、杭打重機の入れない狭い場所でも確実な鋼管杭施工を可能にした。又、建物の引き上げは施工した杭を反力にしており、沈下修正後の変異がない。作業は全て地上で行うので安全に迅速な施工となり、支持層が深い場合も地下水位が高い場合も対応できる。工期が短く土工事も少ないので、工事費が他の工法と比較し安価である。
3	発明奨励賞	有限会社高田製作所 代表取締役 高田 吉平 (郡山市)	やじろべえ学習教材	意匠	・左右のモーメントを同時に釣り合わせることが学習できる理科教材(ペーパークラフト)である。 ・教材のバランス調整を通じて、組み立ての難しさや喜びの体験から学習定着効果が期待できる。 ・彩色するとオリジナル作品ができ、東日本大震災・原発事故で避難した児童向け教室では大変喜ばれた。

《表彰式》平成25年10月9日(水)14:00から、秋田市のホテルメトロポリタン秋田で行われます。(秋田市中通七丁目2番1号 電話018-831-2222)

《問い合わせ先》一般社団法人福島県発明協会(電話 024-959-3351)



■主催 公益社団法人発明協会

■後援 文部科学省、特許庁、中小企業庁、日本弁理士会、各経済産業局、担当県(今年度の東北地方の担当県は秋田県)

■事業の趣旨

各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、大正10年より実施。

全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え顕彰。

■表彰

□発明等に関する表彰

- ・特別賞 文部科学大臣発明奨励賞、特許庁長官奨励賞、中小企業庁長官奨励賞、東北経済産業局長賞、発明協会会長奨励賞、日本弁理士会会長奨励賞
- ・県発明協会会長賞
- ・発明奨励賞

□実施に関する表彰

- ・実施功績賞 上記特別賞の対象となった発明等が法人の場合に、その実施化に功績のあった法人代表者に贈呈(発明者等と代表者が同一の場合は除く)

□発明奨励に関する表彰

- ・発明功労賞 発明協会事業を通じ、発明の指導、奨励、育成に多年にわたり尽力し、顕著な功績のある方に贈呈